

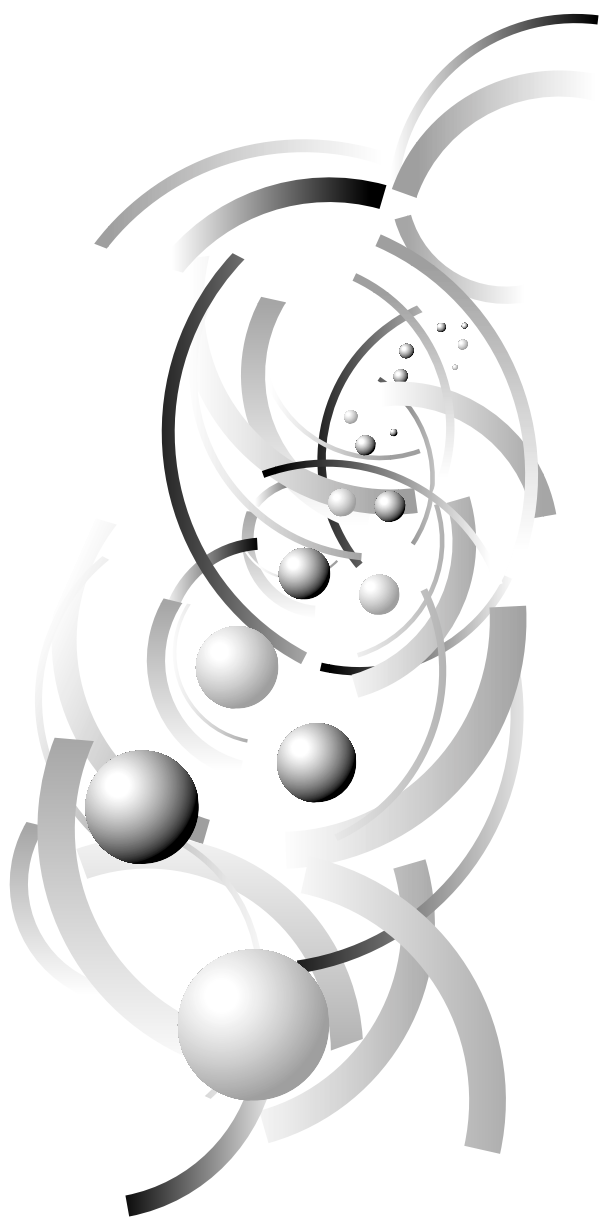
# ワイヤレスモデムアダプタA

## 取扱説明書

このたびは、ワイヤレスモデムアダプタAをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品






# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

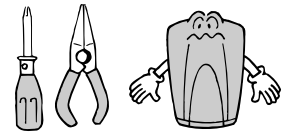
ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。  
本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.  
本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。  
本商品を設置するための工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。  
本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。  
本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申しつけください。  
本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。  
この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

Windows® 95は、Microsoft® Windows® 95 operating systemの略です。  
Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。  
Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。  
Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 警告

本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、改造は法律で禁じられています。



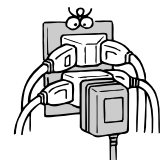
本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。



お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本商品を移動させる場合は、電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。電源アダプタコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・故障の原因となることがあります。

万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

## ⚠ 警告

万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本商品の内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

本商品のそばに水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品、その他の容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



電源アダプタコードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、電源アダプタをコンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## ⚠ 注意

直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

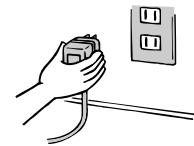
調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

電源アダプタを電源コンセント（AC100 V）に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。

本商品や電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源アダプタコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

電源アダプタコードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。

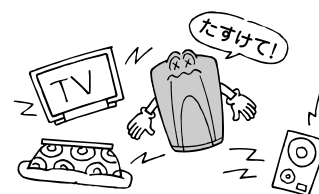
お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

**STOP** お願い

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。



金属製家具などの近くは避けてください。

- 電波が飛びにくくなります。

周囲の環境（壁・家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなることがあります。

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

コネクタに異物を差し込んだり、端子面をさわらないでください。故障の原因となることがあります。





# 目次

安全にお使いいただくために	
必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	8

## 1 お使いになる前に

特長	10
セットを確認してください	11
各部の名前	12
接続します	15
電波の状態を確認する	16

## 2 モデム通信機能

モデム通信を行うには	17
モデム発信する	17
発信 / 着信時のLINKランプ表示 について	17

## 3 ご参考に

故障かな?と思ったら	18
モデム通信速度の変更について	20
索引	22
仕様	23
保守サービスのご案内	24

1  
お  
使  
い  
に  
な  
る  
前  
に

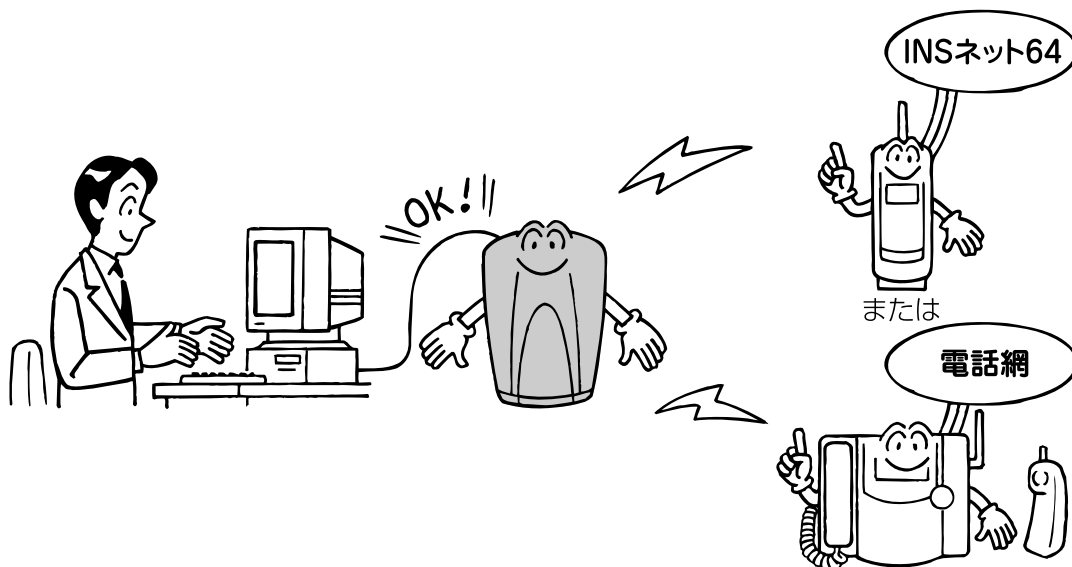
2  
モ  
デ  
ム  
通  
信  
機  
能

3  
ご  
参  
考  
に

# 特長

モバイルマジック対応のデジタルコードレスホン、デジタルコードレス付ファクスやワイヤレスTAなどを介して回線に接続できます

本商品をモバイルマジック対応のデジタルコードレスホンやデジタルコードレス付ファクスやワイヤレスTAなどに増設登録すると、面倒な配線をしなくてもお手持ちのモデム（モデム内蔵パソコン）などを接続してモデム通信を行うことができます。



電波の強さや装置の状態をランプで表示

電波の強さはランプで確認できるので、モデム通信が可能かどうか一目でわかります。また、圏外/圏内、発信中、着信中、通信中などの状態も、ランプの色で識別できます。(●P14、16)

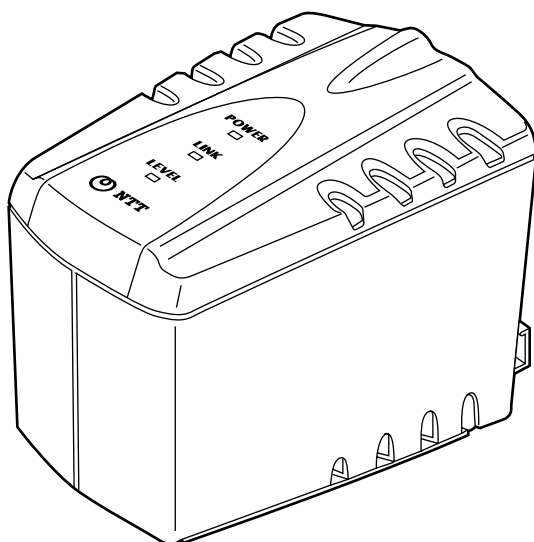


## お知らせ

本商品をモバイルマジック対応のデジタルコードレスホンやデジタルコードレス付ファクスやワイヤレスTAなどに接続して使用するときは、増設登録が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へご相談ください。

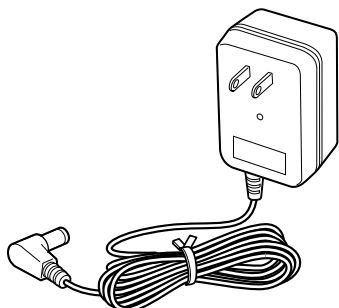
# セットを確認してください

## 本体



ワイヤレスモデムアダプタA (1台)

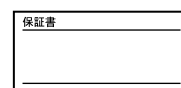
## 付属品



電源アダプタ (1個)  
(コード約1.8 m)



取扱説明書 (1部)

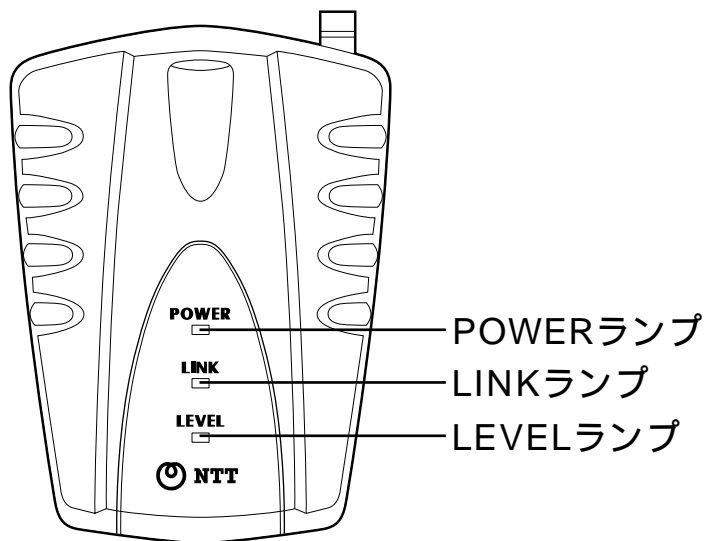


保証書 (1枚)

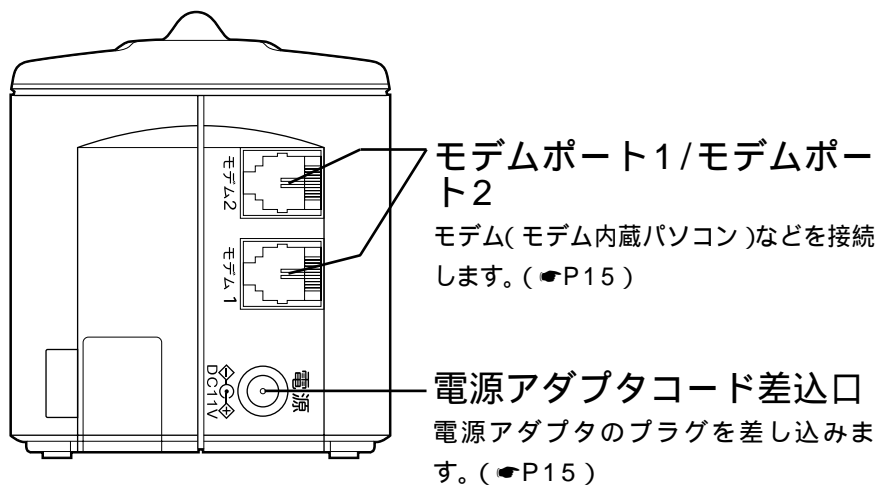
セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

## 各部の名前

### 【上面】



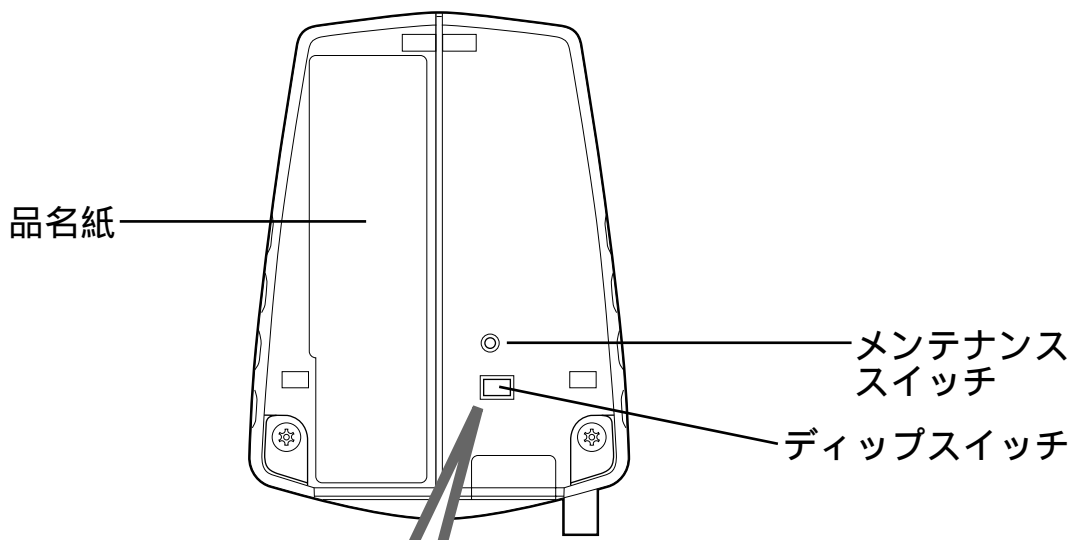
### 【背面】



#### STOP お願い

ランプが表示されている上面が上になるように設置してください。これ以外の設置をした場合は通信ができなくなる場合があります。

【底面】



PAD-T ——— モデム送信音量切替  
ディップスイッチ  
[ON/OFF]

OFF ← → ON

PAD-R ——— モデム受信音量切替  
ディップスイッチ  
[ON/OFF]

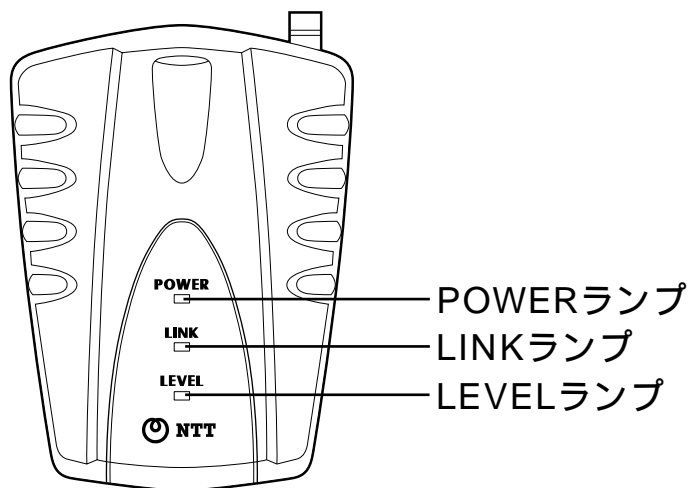
ディップスイッチは、つまようじのような細長い棒状のもので操作してください。  
ON方向にある場合は有効、OFF方向にある場合は無効の設定になります。

**STOP** お願い

メンテナンススイッチは動かさないでください。  
動作しなくなるおそれがあります。

# 各部の名前

## 【ランプ表示】



ランプの種類	ランプのつきかた	本商品の状態
POWERランプ	点灯（緑）	電源が入っているとき
LINKランプ	消灯	待機中のとき
	点灯（赤）	モデムがダイヤル中（発信時）のとき
	点灯（オレンジ）	発信中（無線接続完了）のとき
	点灯（緑）	通信中のとき
	点滅（赤）	主電話機などに増設登録されていないとき
	速い点滅（オレンジ）	発信中 / 着信中（無線接続中）のとき
	点滅（赤）と消灯の繰り返し	着信中のとき
LEVELランプ	消灯	ご利用になれません
	点灯（緑）	電波が強い
	点灯（オレンジ）	電波が弱い
	点灯（赤）	ご利用になれません
	点滅（赤）	主電話機などに増設登録されていないとき

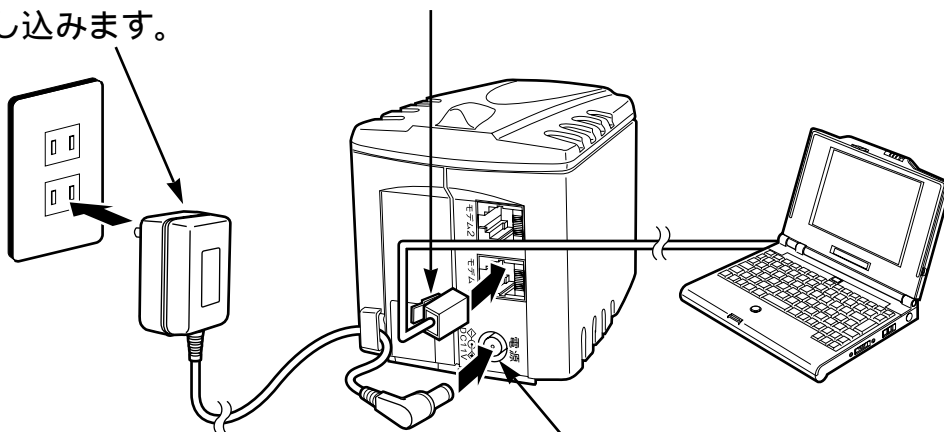
### お知らせ

LEVELランプが緑またはオレンジに点灯している状態でご使用ください。  
 主電話機とワイヤレスモデムアダプタAの電源を入れたあとLINKランプとLEVELランプが赤点滅しているときは、主電話機などへの増設登録が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へご相談ください。

# 接続します

③ 電源アダプタを電源コンセント (AC100 V) に差し込みます。

① モデム (モデム内蔵パソコン) などの電話回線接続ジャックをモデムポート1 (またはモデムポート2) につなぎます。



② 電源アダプタのプラグを本体の電源アダプタコード差込口につなぎます。

## お知らせ

接続できるアナログ通信機器は、(財)電気通信端末機器審査協会の技術基準適合認証を取得しているモデム (モデム内蔵パソコン) などでトーン方式のダイヤルができる機器です。

本商品に接続する通信機器のダイヤル方式が「パルス」に設定されている場合は、「トーン」に切り替えてからご使用ください。

本商品はナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイに対応していません。

一般のアナログ回線との仕様の違いにより、ご利用いただけない機器もあります。

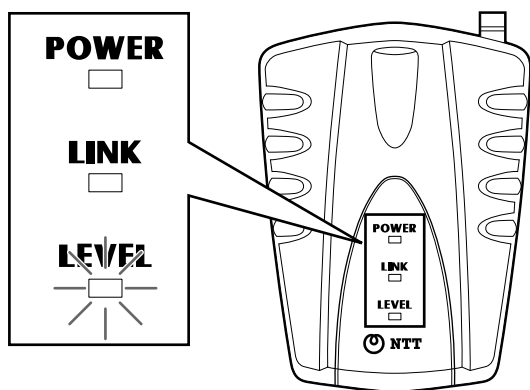
接続したパソコンなど情報機器からなるべく離してご使用ください。近づけると誤動作の原因となります。

モデムポートに接続できる電話機コードは最長7 mまでです。

# 接続します

## 電波の状態を確認する

電波の届く範囲は、主電話機などから見通し距離で約100 m以内です。モデム通信を行うときは、LEVELランプが緑またはオレンジの状態のときに行ってください。電波の状態が悪いときはエラーが多発し、モデム通信が切断されることがあります。待ち受け時には、LEVELランプの色で電波の状態を確認してください。



LEVELランプの色	電波の強さ
緑	強い
オレンジ	弱い
赤	ご利用になれません
消灯	ご利用になれません

### お知らせ

電波状態の悪いところでご使用の場合は、100 m以内でも通信ができないことがあります。

モデムの通信速度は回線状態や相手のモデムの状態により遅くなる場合があります。



# モデム通信を行うには

本商品で利用できるモデム通信の機能について説明します。

1 お使いになる前に

2 モデム通信機能

モデム通信を行うには  
接続します

## モデム発信する

接続したモデム（モデム内蔵パソコン）などの操作で発信してください。

モデム（モデム内蔵パソコン）の操作方法については、ご使用のモデムに付属の取扱説明書やオンラインヘルプなどをご確認ください。

## 発信 / 着信時のLINKランプ表示について

### 発信時

待機中		消灯
ダイヤル中		点灯 (赤)
発信中 (無線接続中)		速い点滅 (オレンジ)
発信中 (無線接続完了)		点灯 (オレンジ)
通信中		点灯 (緑)
切断する		消灯

### 着信時

待機中		消灯
着信中 (無線接続中)		速い点滅 (オレンジ)
着信中		点滅 (赤) と 消灯 繰り返し
通信中		点灯 (緑)
切断する		消灯



### お知らせ

本商品に接続できる通信機器のダイヤル方式は「トーン」です。  
 ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの受信はできません。  
 キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイ時には通信が途切れる場合があります。  
 本商品を利用したモデム通信速度については、接続するデジタルコードレスホンなどの取扱説明書をご覧ください。  
 モデムポートの一方が使用中の場合、もう一方は使用しないでください。モデム通信などができなくなる場合があります。

着信に応答する方法はお手持ちのモデムなどの取扱説明書をご覧ください。  
 本商品で着信を行うためには、増設するデジタルコードレスホンなどで設定が必要です。詳しくは増設するデジタルコードレスホンなどの取扱説明書をご覧ください。  
 停電中はモデム通信できません。  
 通信相手の電話番号の10桁目以降にダイヤル待ちポーズを入れると正常にダイヤルできません。ポーズは入力しないでください。

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点を確認してください。

## 動作

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	接続方法が間違っている	正しく接続してください	☛P15
	電源アダプタがコンセントから抜けている	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P15
モデム通信ができない	電波の弱いところにいる	電波の強いところに移動してください	☛P16
	主電話機などから離れすぎている	主電話機などに近づいてください	☛P16
	主電話機などとの間に障害物がある	場所を変えてください	☛P16
		モデム送信音量切替ディップスイッチ、モデム受信音量切替ディップスイッチを切り替えてみてください。モデム通信が可能になる場合があります。	☛P13
	主電話機などに増設の設定がされていない	当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください	
モデムが発信できない		条件にあったアナログ通信機器をお使いください	☛P15
	モデムのダイヤル方式が「パルス」になっている	モデムのダイヤル方式を「トーン」にしてください	☛P15
モデム通信が切れる	キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイをご利用されている	<p>モデム通信中にキャッチホンが入ると、モデム通信が切断することがあります</p> <p>キャッチホン サービスをご利用になり、割り込み回数を「0」回に設定していただくと通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください</p>	

## ランプ

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
LINKランプが点滅(赤)をする	主電話機などに増設の設定がされていない	当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください	☛P14
LEVELランプが点滅(赤)をする	主電話機などに増設の設定がされていない	当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください	☛P14
モデム発信したときにLINKランプが点灯(赤)したあとに消灯する	モデムのダイヤル方式が「パルス」になっている	モデムのダイヤル方式を「トーン」にしてください	☛P15



## ワンポイント

### モデム通信について

V.90およびV.34方式により高速でモデム通信を行う場合には、より高い回線の品質が要求されます。使用する回線の状況によっては、最適な通信を行うため通信速度を下げても接続する場合があります。モデムの通信速度はインターネットサービスプロバイダ等のサーバ側の送出レベルや回線の状況により変化します。また、通信中に通信速度が変化する場合があります。

- 本商品を増設するデジタルコードレスホンによっては、V.90対応モデムを接続した場合でもV.34方式に切り替わる場合があります。
- V.90方式に設定されていてモデム接続できない場合にV.34方式に設定すると、モデム接続する場合があります。(●P20)
- V.90方式から自動的にV.34方式に切り替わらない場合は、モデムの設定をV.34方式に設定してみてください。モデムの設定方法についてはご使用のモデムの取扱説明書をご覧ください。(●P20)
- ご契約のインターネットサービスプロバイダへのモデム通信で接続ができず、お客様がお住まいの地域内に複数のアクセスポイントが設置されている場合は、他のアクセスポイントに設定を変更すると接続される場合があります。アクセスポイントの変更方法はご契約のインターネットサービスプロバイダの設定説明書を参照するか、インターネットサービスプロバイダへお問い合わせください。
- 本商品を増設するデジタルコードレスホンを電話網(アナログ回線)に接続している場合、インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントがV.90方式のみに対応し、V.34方式には対応していないためにモデム接続しない場合があります。ご利用になるインターネットサービスプロバイダのアクセスポイントがV.34方式に対応しているか、プロバイダへお問い合わせください。
- ターミナルアダプタのアナログポートに主電話機を接続している場合は、本商品を利用してモデム通信することはできません。PBX(構内交換機)、ビジネスホンなどの電話機アダプタなどに主電話機を接続している場合は、本商品を利用してモデム通信することができない場合があります。本商品を増設した主電話機は電話回線に直接接続してご利用ください。
- モデムの設定をV.34方式に設定しモデム接続できない場合は、モデム送信音量切替またはモデム受信音量切替ディップスイッチを切り替えると、接続できる場合があります。(●P13)



### お知らせ

LEVELランプが緑またはオレンジの場合でも、ご使用になるモデムと相手のモデムとの組み合わせによっては、モデムの通信速度が低くなったりモデム通信できない場合もあります。LEVELランプがオレンジの場合は、電波の状態が悪くなり、モデム接続できなくなる場合があります。できる限りLEVELランプが緑の状態でご利用ください。モデム通信やモデムの取り扱いについては、ご使用になるモデムの取扱説明書をご覧ください。

# モデム通信速度の変更について

モデム通信速度を変更する設定は通常必要ありません。本商品にV.90モデム（V.90モデムを内蔵したパソコン）を接続し、モデム通信できない場合のみモデム通信速度を変更してください。

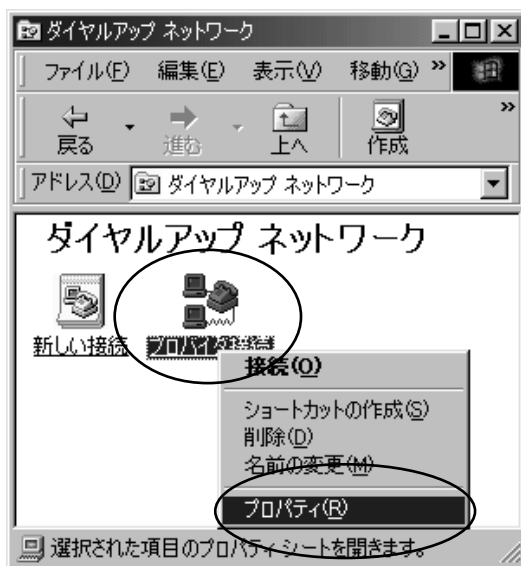
ワイヤレスモデムアダプタAにV.90モデム（V.90モデムを内蔵したパソコン）を接続してモデム通信を行う場合、モデム接続する際にV.90方式からV.34方式に自動的に切り替わらずにモデム接続できない場合があります。このような場合、モデムのATコマンドを設定してモデム通信速度を33.6 kbit/s以下にすると接続できる場合があります。Windows® 95、Windows® 98、Windows® Meでモデムの通信速度を変更する場合を例に説明します。なお、ご使用のモデムでモデム通信速度を33.6 kbit/s以下に設定する初期化コマンドは、モデムに付属の取扱説明書やオンラインヘルプをご確認いただくか、モデムメーカー（パソコンの場合はパソコンメーカー）にお問い合わせください。

## ワイヤレスモデムアダプタAにモデム（モデム内蔵パソコン）を接続する場合

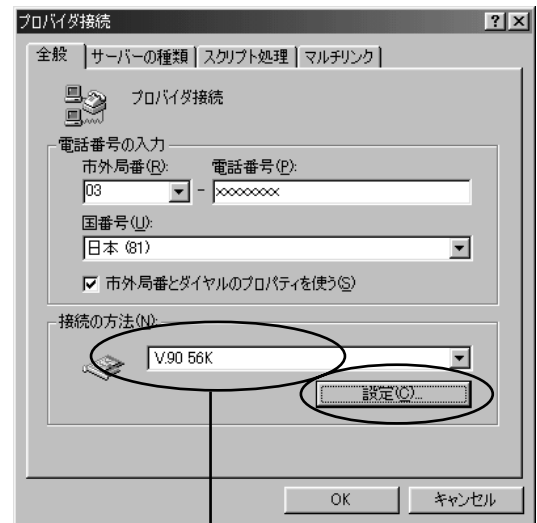
- Windows® 95、Windows® 98をご使用の場合は、[マイコンピュータ] [ダイヤルアップネットワーク]を開きます。また、Windows® Meをご使用の場合は、[スタート] ボタン [プログラム] [アクセサリ] [通信] [ダイヤルアップネットワーク]を開きます。

手順2からは、Windows® 95、Windows® 98、Windows® Meとも同じ手順で設定してください。

- [ダイヤルアップネットワーク] の設定する接続先のアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。



- [設定] をクリックします。



ご使用のモデム名が表示されていることをご確認ください

- [接続] タブをクリックし、[詳細] をクリックします。



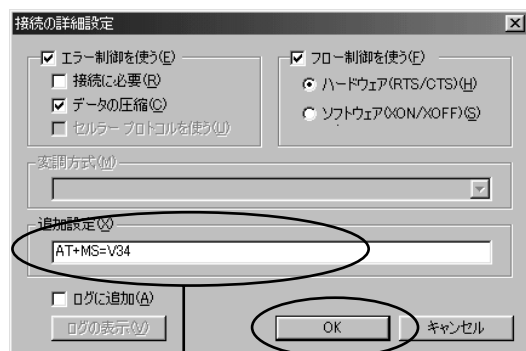
## 5 [追加設定]にモデムの初期化コマンドを入力し、[OK]をクリックします。

モデムの初期化コマンドの設定例を下記に示します。なお、初期化コマンドは必ず半角英数字で入力してください。

例

AT+MS=V34

AT-V90=0



ご使用のモデムに適した  
初期化コマンドを入力

## 6 残った画面表示の [OK] をクリックし設定を終了します。これでモデムのATコマンド設定は終了です。



### ワンポイント

初期化コマンドについて  
初期化コマンドは設定例以外のものもありますので、モデムに付属の取扱説明書またはオンラインヘルプなどでご確認ください。

## 数字 / アルファベット

LEVELランプ	14
LINKランプ	14
POWERランプ	14

## 五十音

### 【カ行】

故障かな?と思ったら	18
------------	----

### 【サ行】

仕様	23
初期化コマンドについて	21
接続	
本商品を接続する	15

### 【タ行】

ディップスイッチ	13
モデム受信音量切替	
ディップスイッチ	13
モデム送信音量切替	
ディップスイッチ	13
電源アダプタ	11、15
電源アダプタコード差込口	12、15
電波の状態	16

### 【ハ行】

付属品	11
保守サービス	24

### 【マ行】

無線接続	17
モデム通信	17
モデム通信速度の変更	20
モデム通信について	19
モデムポート	12

### 【ラ行】

ランプ表示	14
-------	----

装置形式	デジタルコードレスホン
設置形式	卓上型
本体状態表示	POWERランプ、LINKランプ、LEVELランプ
モデムポート	2ポート
配線	2/6芯：モジュラジャック（ブランチ接続不可）
着信	IR着信
ダイヤル種別	PB信号
無線プロトコル	RCR STD-28（第3版）
通信プロトコル	64 kbit/sベアラ（2スロット）
使用電源	ACアダプタDC11 V/350 mA：入力AC100 ± 10 V（50/60 Hz）
使用環境条件	温度5～35 / 湿度45～85 %
消費電力	待機時：約6 W、最大時：約9 W
外形寸法	本体 約95（縦）×約70（横）×約82（高さ）mm（突起部含まず）
電源アダプタ	約66（縦）×約50（横）×約43（高さ）mm（突起部含まず）
質量	本体 約180 g
電源アダプタ	約250 g

本商品に使用可能な電源アダプタは、▽91-54932（定格入力：AC100 V 9 VA 50/60 Hz 出力：DC11 V 350 mA）です。

## 保守サービスのご案内

### 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。  
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。  
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

### 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

### お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

### その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

### 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。



MEMO

MEMO

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2000 NTTEAST・NTTWEST



本2152-2(2000.12)  
W-A1トリセツ